

令和 4 年 11 月 24 日

東京都における COVID-19 感染透析患者の急増に対する対策へのご協力をお願い

東京都透析医会 会長 安藤亮一
東京都 透析医療コーディネーター 菊地 勲

平素より当会の運営にご協力いただきありがとうございます。また、日頃より COVID-19 に対する対策にご協力いただき感謝いたします。

都内の COVID-19 感染者数の増加に伴い、透析患者における感染患者数が急増しております。このため、透析患者搬送サービス利用件数、保健所から赤羽の臨時医療施設への入所依頼や入院調整本部への入院依頼件数が増加しており、すでに入院調整は非常に困難な状況となっております。

すでに十分な感染対策を行っていると思いますが、自施設で感染患者が発生した場合、軽症患者に対する維持透析の継続をよろしくお願いいたします。また、自施設での軽症患者の透析を継続する場合、重症化を予防するために、モルヌピラビル(製品名: ラゲブリオ)の投与をよろしくお願いいたします。なお、ラゲブリオは薬価収載および一般流通が開始されており、通常の処方が可能な抗ウイルス薬です。

感染患者の透析間隔を中 3 日としたことより、溢水や高カリウム血症による緊急搬送事例がありますので、既定の間隔や回数で透析を行うようにお願いいたします。

すでに入院ベッドが満床に近い状況ですので、COVID-19 透析患者の入院管理を行っている病院が退院可能と判断した場合、維持透析施設においては速やかな受け入れをお願いいたします。退院がスムーズに進まなければ入院患者が滞り、結果として新たな患者の受け入れができず、維持透析施設で新規に発生した中等症や重症の患者の入院が困難となります。このような状況を十分にご理解の上、スムーズな退院の受け入れをよろしくお願いいたします。

また、オミクロン株対応 2 価ワクチン接種が始まっており、ブースターによる抗体価の上昇、感染、重症化や死亡の抑制効果が期待されます。各医療施設におかれましては、地域の行政や医師会と連携し、早期のワクチン接種を推進してください。

今一度、感染対策の徹底および軽症患者への維持透析の継続にご協力をよろしくお願いいたします。

なお、COVID-19 透析患者が発生した場合、下記 URL から Google フォームにアクセスして、新型コロナウイルス感染対策合同委員会への報告をお願いいたします。

COVID-19 透析患者登録 Google フォーム: <https://forms.gle/uZW9Zo27q9Pgc78k7>